

関係者外秘

# SEPMインストール手順

# 免責事項

本書に関する著作権は、SB C&S株式会社に独占的に帰属します。  
本書に記載されている内容は、予告なしに変更される場合があります。

SB C&S株式会社は、本書に誤りが無いことの保証は致し兼ねます。  
本書の一部または全部を複製することは禁じられており、提供または製造を目的として  
使用することはできません。

ただし、SB C&S株式会社との契約または同意文書で定められている  
場合に限り、この注記の添付を条件として複製することができます。

SB C&S株式会社から事前に書面による合意を得ない限り、  
本書またはその一部から直接的または間接的に知り得た内容または主題に関して、  
個々の企業やその従業員などの第三者に対し、口頭、文書、またはその他の  
いかなる手段によっても伝達することはできません。

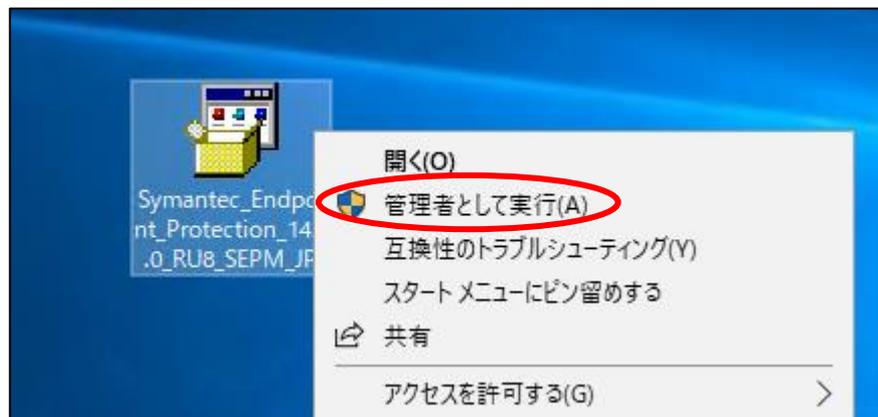
Copyright 2023 SB C&S Corp. All rights reserved.

「Symantec Endpoint Protection Manager」は Broadcom Inc. の登録商標です。  
その他記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

# インストール①

※本書は、作成時の最新バージョン14.3RU8を使用しております。

- ・「Symantec\_Endpoint\_Protection\_14.3.0\_RU8\_SEPM\_JP.exe」を管理者として実行します。



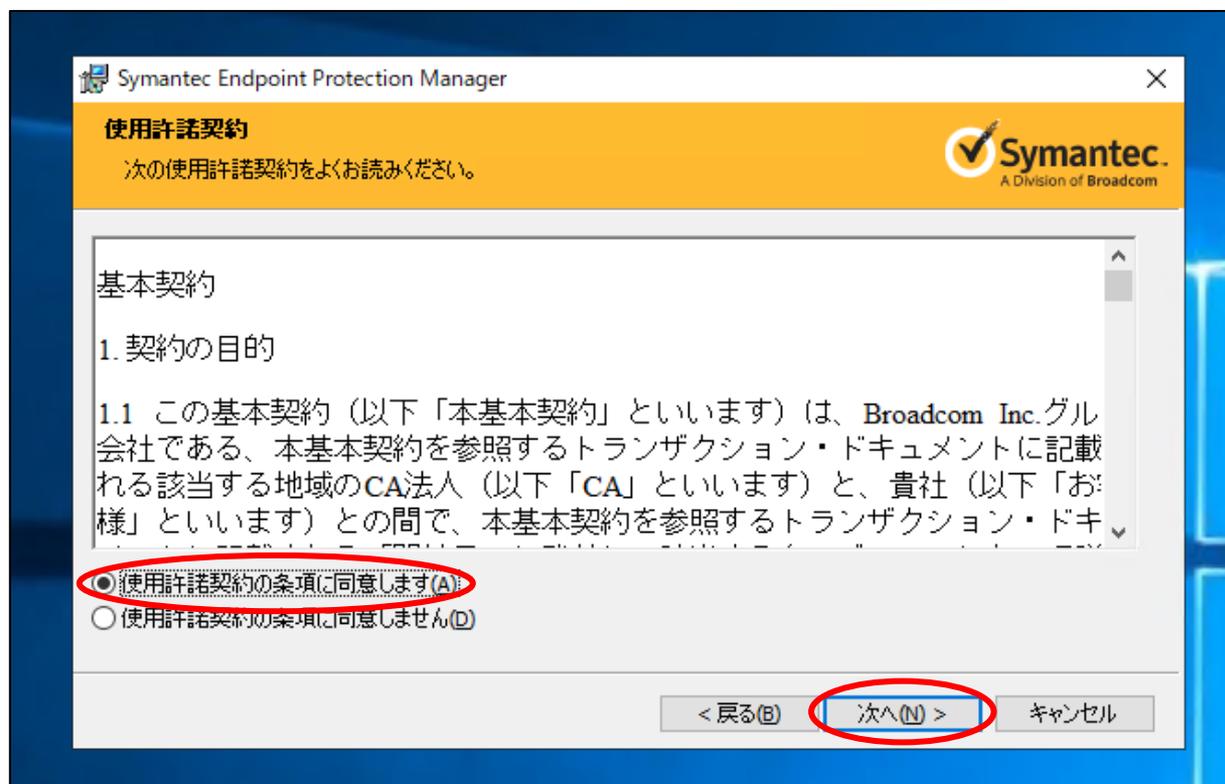
# インストール②

- 「次へ」を押下します。



# インストール③

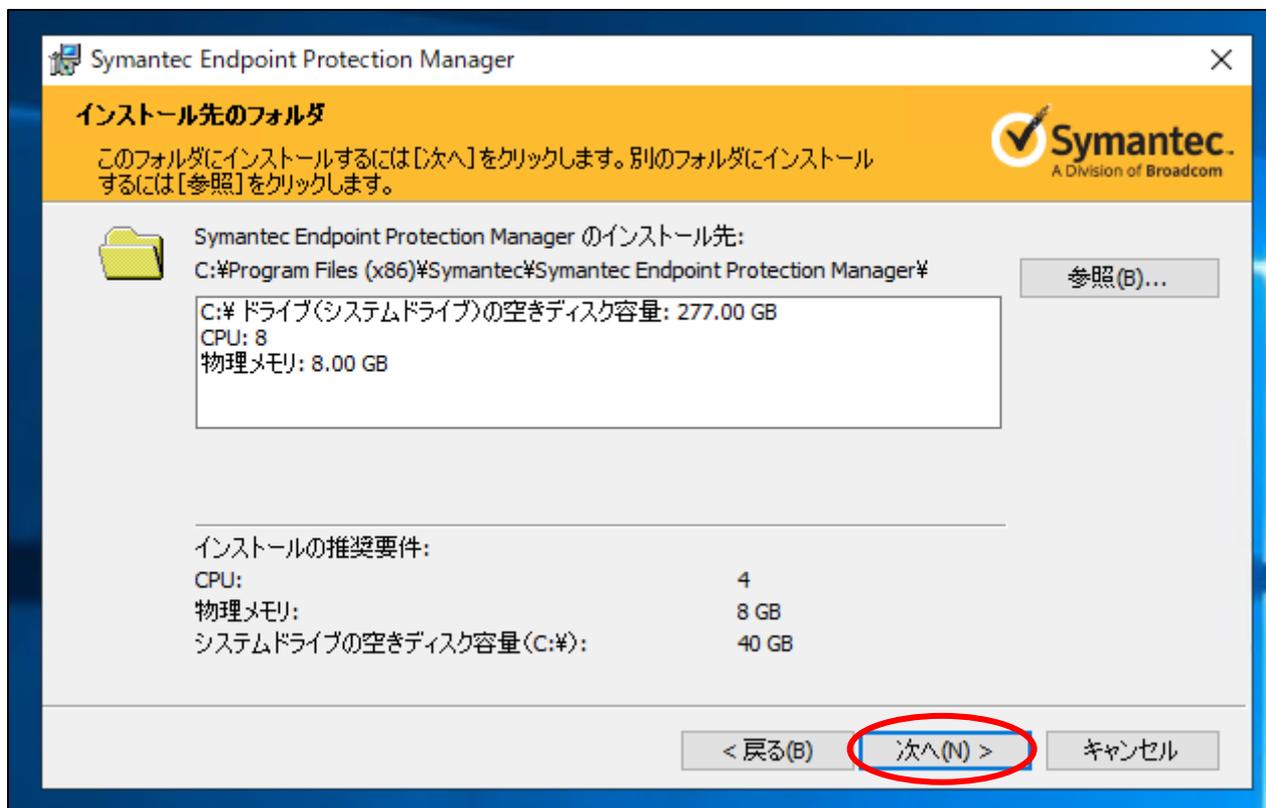
- 「使用許諾～に同意します」にチェックを入れ、「次へ」を押下します。



# インストール④

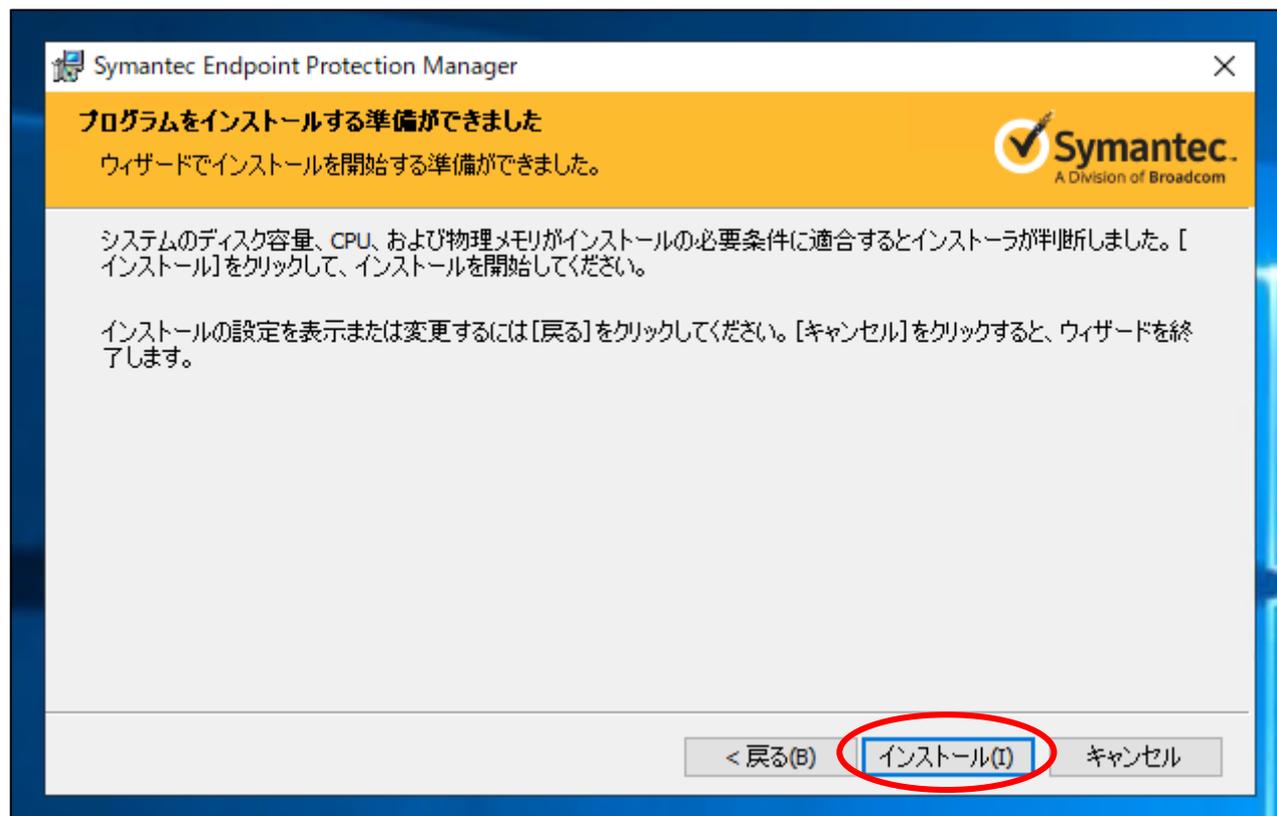
- 「次へ」を押下します。

※インストールフォルダを変更したい場合は“参照”より指定ください。



# インストール⑤

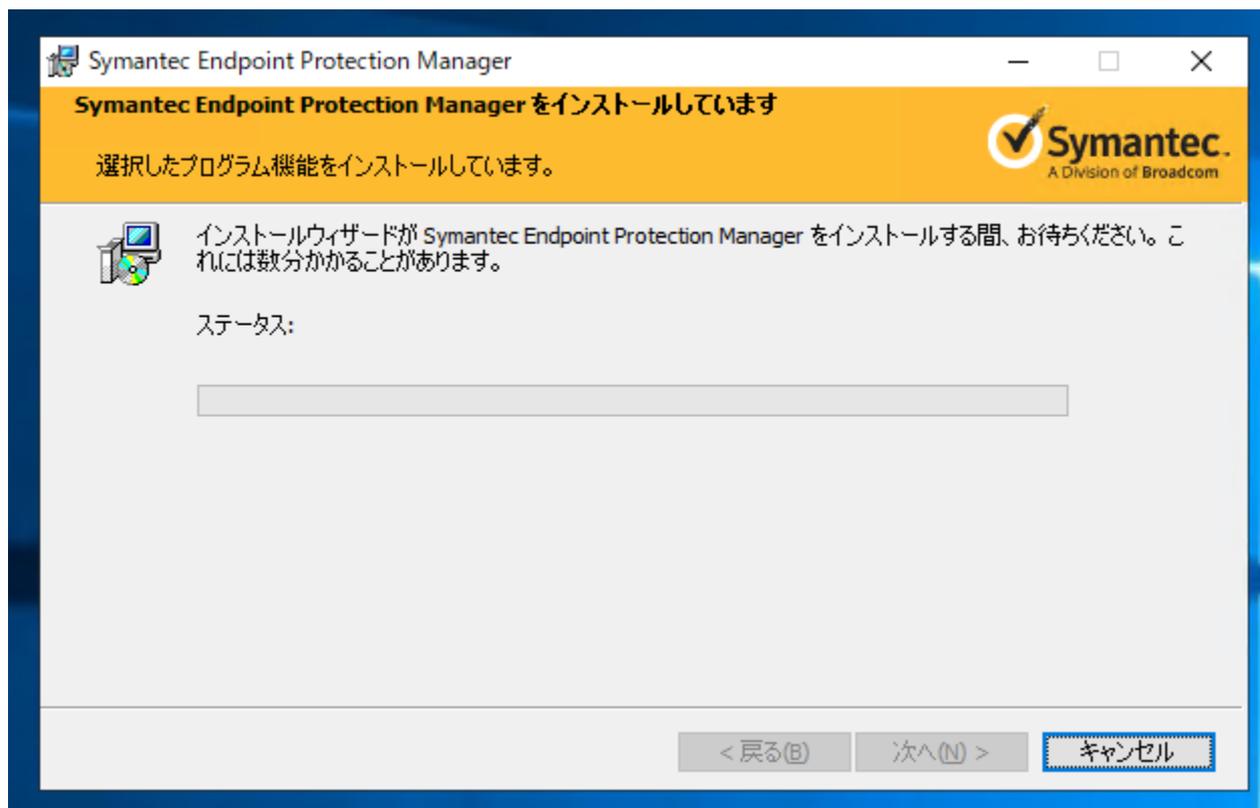
- 「インストール」を押下します。



# インストール⑥

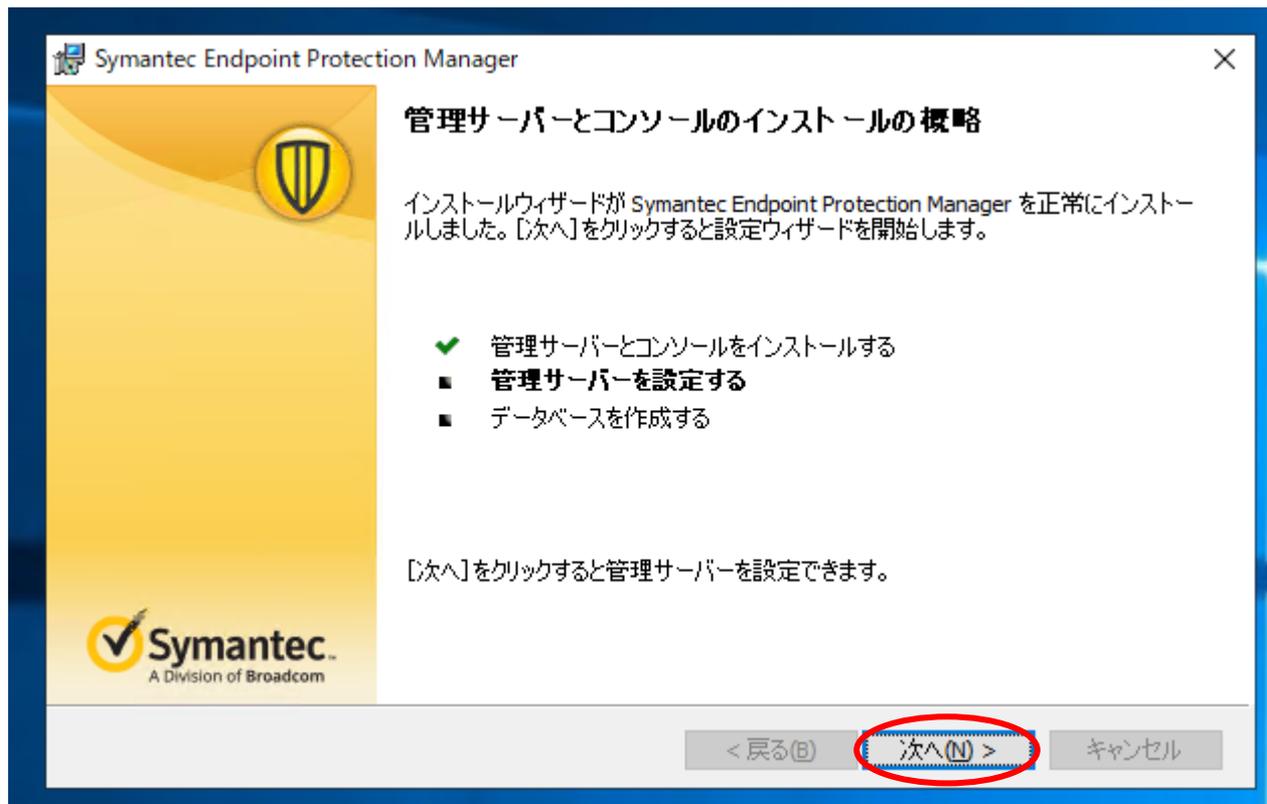
関係者外秘

- 完了するまで待機します。



# インストール⑦

- 「次へ」を押下します。



# 管理サーバ設定①

- デフォルト設定を選択し、「次へ」を押下します。
- ※ご利用の環境に沿って適宜選択する必要があります。



# 管理サーバ設定②

- 必須項目(\*)を入力し、「次へ」を押下します。

管理サーバ設定ウィザード

システム管理者アカウントを作成します。パスワードは管理コンソールにログオンするときに必要になります。

会社名:

ユーザー名:

パスワード:\*

パスワードの確認:\*

パスワード強度: 良好

ここで選択されたパスワードは、管理者パスワードとデータベースパスワードの両方に使われます。インストール後に管理者パスワード変更しても、データベースパスワードは変更されません。

電子メールアドレス:\*

サーバは、このアドレスに通知およびパスワード回復情報を送信します。

指定した電子メールサーバを使う

管理サーバはこれらの設定を使って電子メールサーバと通信します。これらの設定は、管理サーバコンソールからサーバのプロパティを編集することによって後で変更できます。

電子メールサーバの IP アドレスまたは名前:  ポート番号:

送信者電子メールアドレス:

ユーザー名:

パスワード:

指定したサーバがセキュア接続を使うように要求する

STARTTLS を使用

SMTPS を使用

電子メールサーバ証明書の検証を無効にする

このオプションを有効にすると、権限のない第三者に機密データが開示される可能性があります。

テスト電子メールの送信

テスト電子メールを受信しましたか?  はい  いいえ

ヘルプ

<戻る

次へ(N) >

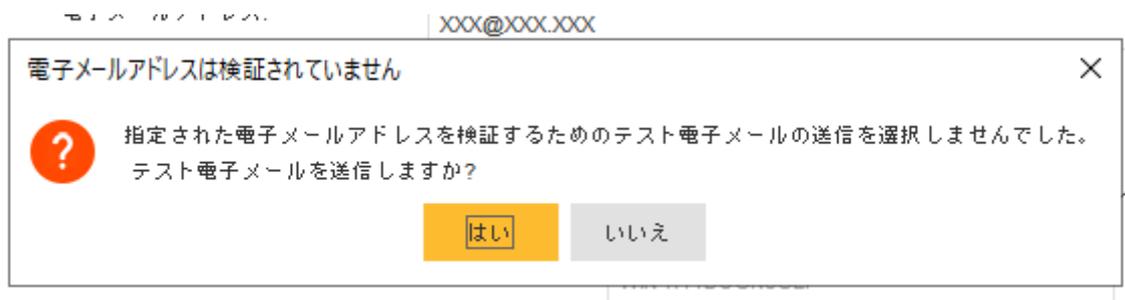
キャンセル

## 管理サーバ設定③

※到達可能なメールサーバを保有してる場合は、「はい」より受信テストが可能となります。

非保有の場合は、「いいえ」より次へお進みください。

設定はセットアップ完了後も可能でございます。



# 管理サーバ設定④

- 必要に応じて入力し、「次へ」を押下します。

※必須項目ではございません。



The screenshot shows the '管理サーバ設定ウィザード' (Management Server Setup Wizard) window. The left sidebar indicates the current step is 'サーバーの設定' (Server Settings), with 'インストール' (Install) completed. The main area is titled 'パートナー情報 (オプション)' (Partner Information (Optional)) and includes a checkbox for 'パートナー情報を指定' (Specify Partner Information). Below this are three input fields: 'パートナー電子メールアドレス:' (Partner Email Address), 'カスタマー ID:' (Customer ID), and 'パートナー Web サイト:' (Partner Website). At the bottom right, the '次へ (N) >' button is highlighted with a red circle.

管理サーバ設定ウィザード

パートナー情報 (オプション)  
パートナーの連絡先情報をここで指定できます。パートナーはライセンスの状態についての更新を受信します。

パートナー情報を指定

パートナー電子メールアドレス:

カスタマー ID:

パートナー Web サイト:

< 戻る **次へ (N) >** キャンセル

Symantec  
A Division of Broadcom

# 管理サーバ設定⑤

関係者外秘

- 必要に応じてチェックを入れ、「次へ」を押下します。

※外部アクセスが必要な為、ダークネット環境の場合はチェックを外すこととなります。



# 管理サーバ設定⑥

関係者外秘

- 完了するまで待機します。

## サーバーデータ収集

- 匿名のデータを Symantec に送信して詳細な脅威防止インテリジェンスを受け取る

このデータには次の利点があります。

- エンドポイントに対するターゲット攻撃の検出を改善する
- 製品のパフォーマンスを最適化する

Symantec Endpoint Protection Manager をクラウドポータルで登録した後、この設定は自動的にオンになる  
[データ収集に関する詳細](#)

[プライバシーに関する声明を表示](#)

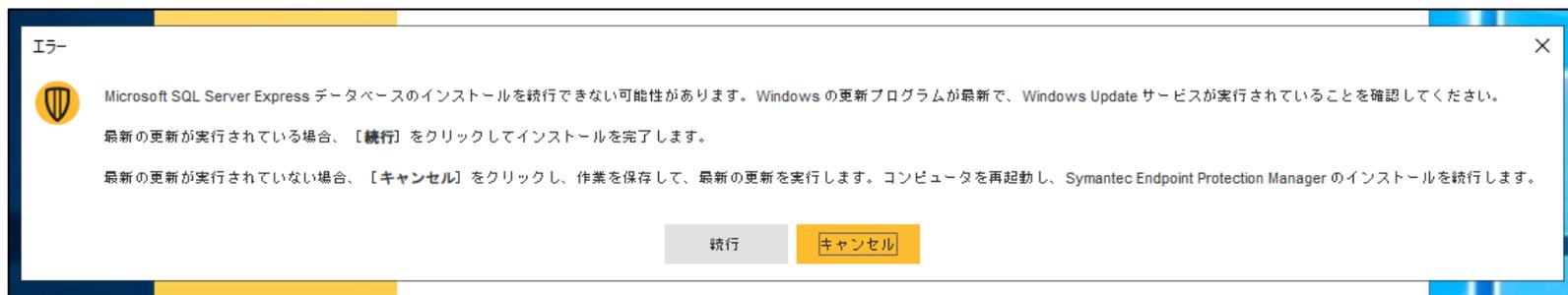
データベースを作成して初期化しています。使用中の環境と帯域幅に応じて、完了まである程度時間がかかります。処理が完了するまでお待ちください。

SQL Server Express をインストールしています...



## 管理サーバ設定⑦

- 以下のエラーが表示されますが、Windows更新プログラムの適用についての警告となります。最新でないとインストールできないわけではございませんが、可能な限り最新の状態で「続行」を選択ください。



# 管理サーバ設定⑧

関係者外秘

- 以下の画面が表示され、セットアップが完了となります。

